

ヨハネによる福音  
11章 1 - 44節

<sup>1</sup>ある病人がいた。マリアとその姉妹マルタの村、ベタニア出身でラザロといった。  
<sup>2</sup>このマリアは主に香油を塗り、髪の毛で主の足をぬぐった女である。その兄弟ラザロが病気であった。<sup>3</sup>姉妹たちはイエスのもとに人をやって、「主よ、あなたの愛しておられるものが病気なのです」と言わせた。<sup>4</sup>イエスは、それを聞いて言われた。「この病気は死で終わるものではない。神の栄光のためである。神の子がそれによって栄光を受けるのである。」<sup>5</sup>イエスは、マルタとその姉妹とラザロを愛しておられた。<sup>6</sup>ラザロが病気だと聞いてからも、なお二日間同じ所に滞在された。<sup>7</sup>それから、弟子たちに言われた。「もう一度、ユダヤに行こう。」<sup>8</sup>弟子たちは言った。「ラビ、ユダヤ人がついこの間もあなたを石で打ち殺そうとしたのに、またそこへ行かれるのですか。」<sup>9</sup>イエスはお答えになった。「昼間は十二時間あるではないか。昼のうちには歩けば、つまりくことはない。この世の光を見ているからだ。<sup>10</sup>しかし、夜歩けば、つまりく。その人の内に光がないからである。」<sup>11</sup>こうお話しになり、また、その後で言われた。「私たちの友ラザロが眠っている。しかし、私は彼を起こしに行く。」<sup>12</sup>弟子たちは、「主よ、眠っているのであれば、助かるでしょう」と言った。<sup>13</sup>イエスはラザロの死について話されたのだが、弟子たちは、ただ眠りについて話されたものと思ったのである。<sup>14</sup>そこでイエスは、はっきりと言われた。「ラザロは死んだのだ。<sup>15</sup>私がおの場に居合わせなかったのは、あなたがたにとってよかった。あなたがたが信じるようになるためである。さあ、彼のところへ行こう。」<sup>16</sup>すると、ディディモと呼ばれるトマスが、仲間の弟子たちに、「わたしたちも行って、一緒に死のうではないか」と言った。

<sup>17</sup>さて、イエスが行って御覧になると、ラザロは墓に葬られて既に四日もたっていた。<sup>18</sup>ベタニアはエルサレムに近く、十五スタディオンほどのところにあった。

<sup>19</sup>マルタとマリアのところには、多くのユダヤ人が、兄弟ラザロのことで慰めに来ていた。<sup>20</sup>マルタは、イエスが来られたと聞いて、迎えに行ったが、マリアは家の中に座っていた。<sup>21</sup>マルタはイエスに言った。「主よ、もしここにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょうに。<sup>22</sup>しかし、あなたが神にお願いになることは何でも神はかなえてくださると、わたしは今でも承知しています。」<sup>2</sup><sup>3</sup>イエスが、「あなたの兄弟は復活する」と言われると、<sup>24</sup>マルタは、「終わりの日の復活の時に復活することは存じております」と言った。<sup>25</sup>イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。わたしを信じるものは、死んでも生きる。<sup>26</sup>生きていてわたしを信じるものはだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」<sup>27</sup>マルタは言った。「はい、主よ、あなたが世に来られるはずの神の子、メシアであるとわたしは信じております。」

<sup>28</sup>マルタは、こう言ってから、家に帰って姉妹のマリアを呼び、「先生がいらして、あなたをお呼びです」と耳打ちした。<sup>29</sup>マリアはこれを聞くと、すぐに立ち上がり、イエスのもとに行った。<sup>30</sup>イエスはまだ村には入らず、マルタが出迎えた場所におられた。<sup>31</sup>家の中でマリアと一緒にいて、慰めていたユダヤ人たちは、彼女が急に立ち上がって出て行くのを見て、墓に泣きに行くのだろうと思い、後を追った。<sup>32</sup>マリアはイエスのおられる所に来て、イエスを見るなり足もとにひれ伏し、「主よ、もしここにいてくださいましたら、わたしの兄弟は死ななかつたでしょうに」と言った。<sup>33</sup>イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見て、心に憤りを覚え、興奮して、<sup>34</sup>言われた。「どこに葬ったのか。」彼らは、「主よ、来て、御覧ください」と言った。<sup>35</sup>イエスは涙を流された。<sup>36</sup>ユダヤ人たちは、「御覧なさい、どんなにラザロを愛しておられたことか」と言った。<sup>37</sup>しかし、中には、「盲人の目を開けたこの人も、ラザロが死なないようにはできなかつたのか」と言う者もいた。

<sup>38</sup> イエスは再び心に憤りを覚えて、墓に  
来られた。墓は洞穴で、石でふさがれてい  
た。<sup>39</sup> イエスが、「その石を取りのけな  
さい」と言われると、死んだラズ口の姉妹  
マルタが、「主よ、四日もたっていますか  
ら、もうにおいます」と言った。<sup>40</sup> イエ  
スは、「もし信じるなら、神の栄光が見ら  
れると、言っておいたではないか」と言わ  
れた。<sup>41</sup> 人々が石を取りのけると、イエ  
スは天を仰いで言われた。「父よ、わたし  
の願いを聞き入れてくださって感謝します。  
<sup>42</sup> わたしの願いをいつも聞いてくださる  
ことを、わたしは知っています。しかし、  
わたしがこう言うのは、周りにいる群衆の  
ためです。あなたがわたしをお遣わしにな  
ったことを、彼らに信じさせるためです。」  
<sup>43</sup> こう言ってから、「ラザロ、出  
て来なさい」と大声で呼ばれた。<sup>44</sup> する  
と、死んでいた人が、手と足を布で巻かれ  
たまま出てきた。顔は覆いで包まれていた。  
イエスは人々に、「ほどいてやって、行か  
せなさい」と言われた。

### コリントの使徒への手紙 ー 15章 12 - 17節

<sup>12</sup> キリストは死者の中から復活した、と  
宣べ伝えられているのに、あなたがたの中  
のある者が、死者の復活などない、と言っ  
ているのはどういうわけですか。<sup>13</sup> 死者  
の復活がなければ、キリストも復活しな  
かったはずです。<sup>14</sup> そして、キリストが復  
活しなかったのなら、わたし達の宣教は無  
駄であるし、あなたがたの信仰も無駄です。  
<sup>15</sup> 更に、わたしたちは神の偽証人とさえ  
見なされます。なぜなら、もし、本当に死  
者が復活しないなら、復活しなかったはず  
のキリストを神が復活させたと言って、神  
に反して証しをしたことになるからです。  
<sup>16</sup> 死者が復活しないのなら、キリストも  
復活しなかったはずです。<sup>17</sup> そして、キ  
リストが復活しなかったのなら、あなたが  
たの信仰はむなしく、あなた方は今もお  
罪の中にあることになります。

### ペトロの手紙 ー 1章 3 - 9節

<sup>3</sup> わたしたちの主イエス・キリストの父で  
ある神が、ほめたたえられますように。神  
は豊かな憐れみにより、わたしたちを新た  
に生まれさせ、死者の中からのイエス・キ  
リストの復活によって、生き生きとした希  
望を与え、<sup>4</sup> また、あなたがたのために天  
に蓄えられている、朽ちず、汚れず、しぼ  
まない財産を受け継ぐ者としてくださいま  
した。<sup>5</sup> あなたがたは、終わりの時に現さ  
れるように準備されている救いを受けるた  
めに、神の力により、信仰によって守られ  
ています。<sup>6</sup> それゆえ、あなたがたは、心  
から喜んでいるのです。今しばらくの間、  
いろいろな試練に悩まねばならないかもし  
れませんが、<sup>7</sup> あなたがたの信仰は、その  
試練によって本物と証明され、火で洗練さ  
れながらも朽ちるほかない金よりはるかに  
尊くて、イエス・キリストが現れるとき  
には、賞賛と栄光と誉れとをもたらずもの  
です。<sup>8</sup> あなたがたは、キリストを見たこと  
がないのに愛し、今見なくても信じており、  
言葉では言い尽くせないすばらしい喜びに  
満ちあふれています。<sup>9</sup> それは、あなたが  
たが信仰の実りとして魂の救いを受けてい  
るからです。